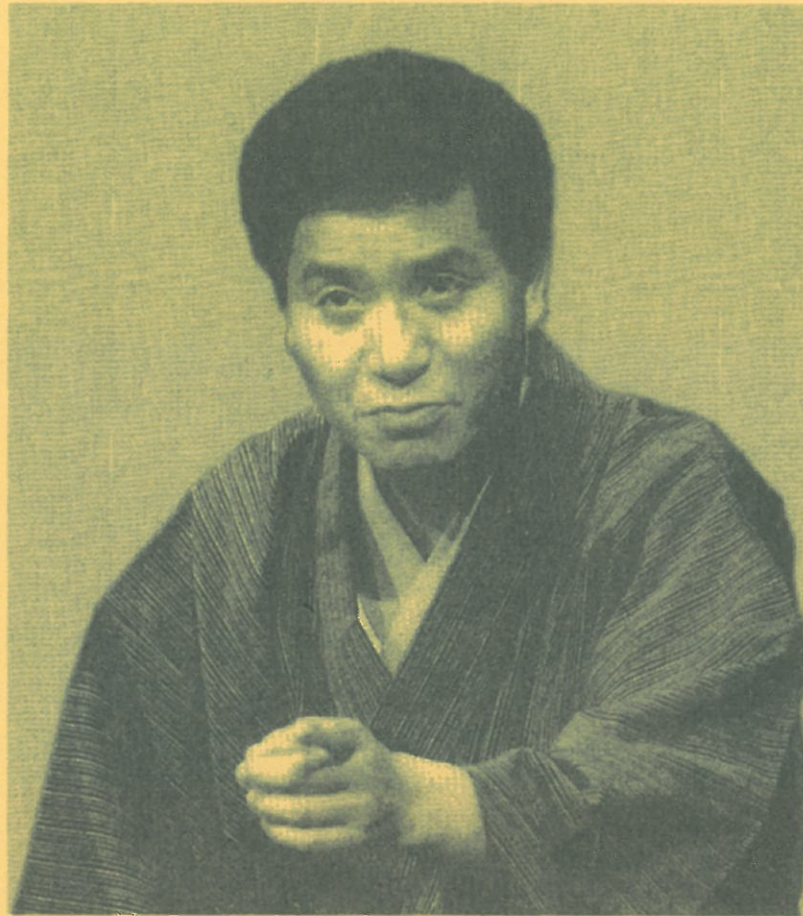


林家正雀



第23回

へきなん落語

平成12年度 碧南市芸術文化ホール 自主事業

芝居噺

相務めます

お囃子／田中ふゆ

平成12年9月16日(土)
開場／13時30分 開演／14時00分

碧南市芸術文化ホール(シアターサウス)

入場料(全席自由)／*一般券800円 *シルバー券(敬老月間割引)300円

※碧南市在住で65才以上の方はシルバー券300円(免許証、健康保険証など年令、住所のわかるものを提示して下さい)
※友の会会員・20名様以上の団体は700円です。

チケットの前売り／6月27日(火)午前9時より芸術文化ホール、文化会館、碧南中央駅市民情報センターで発売
友の会先行予約 6月23日(金)午前9時より芸術文化ホールで電話受付

お問い合わせ／碧南市芸術文化ホール TEL(0566)48-3731 〒447-0057 碧南市鶴見町一丁目70番地1

林家 正雀(はやしやしよじやく)略歴

生年月日 昭和26年12月
出身地 山梨県大月市生まれ
日本大学文理学部卒

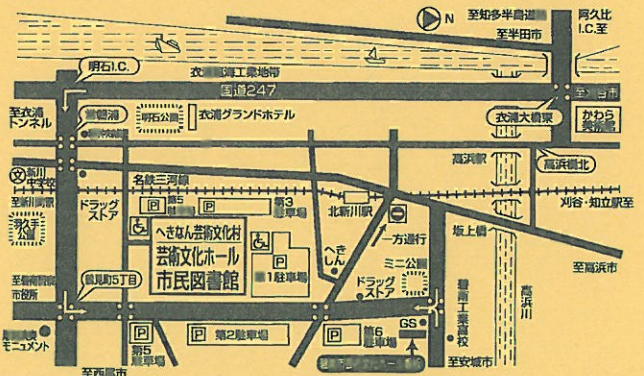
昭和46年2月 故林家彦六(八代日林家正蔵)に入門。
前座名 繁蔵。
二ツ日昇進、正雀と改名。
昭和53年9月 NHK新人落語コンクールに於いて「七段目」で最優秀賞受賞。
昭和54年 NHK新人落語コンクールに於いて「七段目」で最優秀賞受賞。
昭和57年 師彦六没後、橋家文蔵門下となる。
昭和58年6月 同名のまま真打ち昇進。
昭和62年 「真景累ヶ淵」で文化庁芸術祭賞受賞。
平成4年 二度目の芸術祭賞受賞。
平成8年 文楽人形との共演で、芸術選奨文部大臣賞新人賞受賞。

出囃子／都風流

落語中興の祖・初代圓朝の流れを汲む「正本芝居噺」を見事に継承して、正雀ならではの活動を展開している。律儀な語り口は師匠・林家彦六ゆずり、若い時から数々の賞を総なめにしてきている。

【芝居噺】

人情噺を一席お喋りし、その終わりのくたりで背景の大道具を見せ、ツケ、三味線などの鳴り物入りで芝居かかりのセリフになり時には衣装を引き抜いたり、立ち回りの型を見せたりする。



※未就学児のご入場はお断りします。
※公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等は出来かねますのでご了承下さい。
※駐車台数に限りがございますので、公共交通機関等をご利用下さい。